

令和4年3月28日  
公益財団法人全日本空手道連盟  
専務理事 里見 和洋  
(公 印 省 略)

### 公認級位、段位審査会の緩和内容について

令和4年度につきましても、今年度同様1級及び初段位は推薦とし、二段および三段については原則従来通りの審査を望みますが、感染防止の観点から審査内容の一部を緩和して段位審査の実施を認めることといたします。

#### —記—

1. 公認級位の認定（実技試験の免除）  
公認級審査についても、公認段位審査同様に推薦により申請することができる。
2. 公認少年初段位の認定（実技試験の免除と緩和）
  - 1) 少年初段位審査についても公認初段位に準じた扱いとし、推薦により申請することができる。
  - 2) 少年二段位については、第一指定形1つと得意形1つとする。（組手を免除）
3. 公認初段位の認定（実技試験の免除）
  - 1) 公認1級取得者は、所属道場の推薦により申請することができる。
  - 2) 高等学校及び大学の部活動部員で公認1級取得者又は1年間以上の活動実績のある者は、部活動の顧問または監督の推薦により申請することができる。
4. 公認二段位の審査要領
  - 1) 指定形1つと得意形1つとする。
  - 2) 自由組手2試合を免除することができる。
5. 公認三段位の審査要領
  - 1) 指定形1つと得意形1つとする。
  - 2) 自由組手2試合を免除することができる。
6. 推薦書様式、受審申請書について  
推薦書は、特に必要ありません。同じく「推薦段位申請書」も特に必要ありません。通常の段位申請手続きとします。
7. 全空連公認段位申請書について  
申請書は、審査員5名の署名捺印をした合格者名簿を全空連に提出する。
8. その他
  - 1) 審査員への謝金は、できるだけ薄謝とし、受審者の負担軽減にご協力をお願いいたします。
  - 2) 感染拡大防止ガイドラインに沿って実施してください。

以上